

## 平成22年度第2回環境工学委員会研究ワークショップ

### 「環境工学の新しいチャレンジ：下水道資源の有効利用」

土木学会環境工学委員会

資源の限られた我が国において、下水は貴重な資源であると考えられます。下水には様々な資源が含まれていますが、中でも世界的な枯渇が現実のものとなりつつあるリン、地球温暖化対策として期待される下水熱やバイオマスエネルギーとしての下水汚泥、更に、安定した水源として機能することが期待される下水処理水など、持続可能な都市を支える大切な資源として注目されています。

これまで土木学会環境工学委員会では、上下水道、廃棄物管理、環境保全技術などに関する幅広い研究活動を進めてきました。近年では、持続可能な循環型社会の形成に向けて、特に下水の資源化に積極的に取り組んでいます。本ワークショップは、そのような取り組みの一環として、官学から当該分野の第一人者を講演者として迎え、当該分野の現状と今後の戦略、政策的取り組みについて情報交換をするとともに、今後の研究展開について討論したいと考えています。

●主催 土木学会（担当 環境工学委員会）

●日時 平成22年8月20日（金） 13:30～17:00

●場所 土木学会講堂 <http://www.jsce.or.jp/contact/map.shtml>

●定員 100名（先着順）

●参加費 無料

●プログラム

13:30～13:40 委員長挨拶（京都大学大学院工学研究科教授 津野洋）

13:40～14:20 下水道からのエネルギーの回収と政策

（国土交通省下水道部下水道企画課下水道技術開発官 白崎亮氏）

14:20～15:00 下水道からのりん回収技術と戦略

（下水道新技術推進機構資源循環研究部副部長 落修一氏）

15:00～15:10 休憩

15:10～15:50 下水道処理水の再利用

（国土技術政策総合研究所下水道研究部下水処理研究室室長 小越眞佐司氏）

15:50～16:30 下水道の有する熱の利用

（京都大学工学研究科教授 田中宏明氏）

16:30～17:00 総括討論

（司会 京都大学大学院地球環境学堂教授 藤井滋穂）

●申込方法

土木学会ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) より専用フォームにてお申込み下さい。申込みが完了すると確認メールが届きます。そのメールが参加券になりますので、印刷して当日ご持参下さい。

●申込締切

平成 22年8月18日(水) (予定)

定員に達した場合には受付を終了致しますのでご了解ください。

●問い合わせ

ワークショップの内容について

土木学会環境システム委員会 当ワークショップ担当

日本大学理工学部土木工学科 齋藤利晃 ([saitou.toshiaki@nihon-u.ac.jp](mailto:saitou.toshiaki@nihon-u.ac.jp)) 宛  
参加申込みに関して

土木学会研究事業課 (行事担当：二瓶)

TEL 03-3355-3559 / FAX 03-5379-2769

住 所 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目 (外濠公園内)

●継続教育 (CPD)

建設系 CPD 協議会認定のプログラムです (認定番号 : JSCE10-0300 単位数 : 3.3 単位)。

以上